

生駒市立病院の管理運営に関する今後の取組について

1.経緯

市民等の意見を反映させ、健全な管理運営及び市民参加の病院を実現することを目的として議論いただけてきました。

現在、本協議会は、「前年度の病院事業実施状況調査報告」、「中間報告」、「次年度の事業計画案」を1サイクルとして開催しています。

2.課題

- (1)「中間報告」が11月末頃となり、下半期の運営に提案を反映する期間が短くなっていたため、効果が不十分となってしまう。
- (2)議論が数値の増減及び専門的内容に偏ってしまう傾向が強くなっていくことから、本来の目的である病院の運営及び計画策定に市民等の意見が盛り込みにくくなってきています。
- (3)病院を利用している市民等の会員以外の意見も聞く場を積極的に設けるとともに、市民へのさらなる発信に取り組んでいくことも必要。

3.病院を取り巻く状況の変化

- (1)患者数が増加し、職員の定着も進んでいることから、体制が整いつつあるとともに、病院経営も安定してきています。
- (2)令和6年2月9日付けで病院機能評価を取得（県内75病院中、15病院が取得）しました。このことにより、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく日常的に努力している病院として、第三者機関による評価を受けたこととなります。また、今後も引き続き評価を受けていくこととしています。

4.結論

- (1)管理運営協議会では、1回目に、「前年度の病院事業実施状況調査報告」を、2回目に、「次年度の事業計画案」についてのご意見を伺う会議を開催します。
- (2)医療関係者、市民、市立病院及び市が集い、意見交換を行うフォーラムを年に1回、また、市立病院に関する市民を中心としたワークショップを年に複数回、開催したいと考えています。